

## 第2章 情報企画室図書班

### 【構成員】

担当教授(兼):秋山 英二

図書係長:工藤 未来/図書系職員:坂野 正枝/事務補佐員:[3 名]

---

### 【図書整備委員会】

委員長 准教授: 南部 雄亮

委員 准教授: 近藤 創介

助教: 塩貝 純一、杉浦 菜里、北條 智彦、吉野 将生、川又 透、河口 智也、新家 寛正

オブザーバー 教授: 秋山 英二

総務課長: 松田 清

### 1. はじめに

図書室は、19 世紀から今日までの材料科学に関する幅広い領域の資料を収集・所蔵し、所内・学内はもとより国内外の研究者に幅広いサービスを提供している。

### 2. 組織・運営

図書室は事務部総務課に図書係として属するが、情報企画室のもと、図書整備委員会とも連携して運営され、係長を含む職員 2 名と事務補佐員 3 名の体制で業務を行っている。一方、図書整備委員会は所内の若手教員 9 名で構成され、研究者の視点から、図書室へ助言を行うとともに、利用者への広報活動や年度初めに新たに本所所属となった構成員向けのオリエンテーション等の実施においても図書室に協力している。このような委員会の存在は、学内他部局にはない本所の特徴と言える。

### 3. 活動状況

#### 3.1 蔵書管理

##### (1) 蔵書の充実

図書整備委員および研究室からの推薦や、新刊案内などを参考に、物質・材料科学研究に有用な図書を購入し、蔵書の充実を目指している。また、研究室や研究者が個別では購入しにくいシリーズ本や電子ブックなども必要に応じて購入し、2020 年度は冊子 47 冊、電子ブック 72 タイトルの図書を購入した。

##### (2) 次年度雑誌購入希望調査

3~4 月に調査を行った結果、2021 年度購入に関する変更はなかった。

### (3) 蔵書点検

毎年 2 回、蔵書の定期点検を行い、不明図書・発見図書の確認や書架の整備を行っている。2020 年度は 2020 年 9 月 8 日～10 日、2021 年 2 月 15 日～19 日に実施。9 月の 1 回目の点検で 1 冊新たに不明図書となった。また、2011 年度以前の不明図書 50 冊は除却処分とした。2 月の 2 回目の点検では 1 冊発見されたが、新たに 3 冊が不明図書となり、50 冊除却後の累積の不明図書冊数は 20 冊となった。図書は共有財産であることから、機会あるごとに貸出手続の徹底や返却期限の厳守を呼びかけていきたい。

## 3. 2 利用者サービスの充実

### (1) 利用者向け講習会

①図書室オリエンテーション (2020 年 6 月 1 日(月)～19 日(金)HP 上の特設サイトで開催)

毎年春に金研の新構成員のために図書整備委員を講師とした主要データベースの講習と、図書室利用案内を組み合わせたオリエンテーションを行っているが、2020 年度は新型コロナウイルス対応のため、HP 上の特設サイトでの自習形式とした。

取り上げたデータベース：Alloy Phase Diagrams、CiNii、ICDD、ICSD、Int. Tables for Crystallography、J-PlatPat、KAKEN、Phase Equilibria Diagrams、SciFinder-n、Scopus、Web of Science

②令和 2 年度公正な研究活動推進セミナー ～オープンアクセスと研究データ管理～

日時) 2020 年 12 月 10 日(木) 17:00～18:00

講師) 井上淳也氏 (エルゼビア・ジャパン)

内容) オープンアクセスと研究データ管理

参加者) 24 名

### (2) 「金研図書室だより」の発行(2020 年 12 月 8 日発行)

図書室の最新情報の広報と認知度の向上のため、「金研図書室だより」を発行し所内に配布した。

## 3. 3 利用環境・施設の整備

### (1) 設備の更新・改善

保存環境改善のため、4 階書庫 (401 号室) に除湿器を設置した。

### (2) 書庫狭隘化への対策

利用されていない重複図書を整理し、今後の図書の増加に備えた。

## 4. 今後の課題・懸案等

### 4. 1 不明図書への対策

貸出手続きをせず持ち出される図書が常に一定数あるため、教授会において、図書担当教授より蔵書点検 (3.1(3)) の結果に基づき、注意喚起のアナウンスを行った (10 月 15 日および 2021 年 3 月 23 日)。また、持ち出し対策のため、新たに行う IC タグの導入について機器や装備品の購入等、準備を進めた。

#### 4.2 電子ジャーナル費用

購読タイトル削減や出版社との交渉等の全学的な努力にもかかわらず、本学全体の電子ジャーナル経費は増え続けている。円高により価格上昇が落ち着くこともあるものの高止まりのままであり、依然として予断を許さない状況が続いている。

### 5. 統計（2020年度）

#### ■施設

総面積	書架総延長	図書収容能力	総閲覧座席数	パソコン台数	複写機台数
534 m <sup>2</sup>	2.39km	6.6万冊	25席	6台	3台

#### ■資料

		和書	洋書	合計
蔵書	蔵書冊数	18,668冊	60,045冊	78,713冊
	年間受入冊数	70冊	46冊	116冊
雑誌	所蔵雑誌タイトル数	426誌	945誌	1,371誌
	年間受入雑誌タイトル数	100誌	74誌	174誌
	電子ジャーナル数(全学)	35誌	13,916誌	13,951誌
新聞		8紙	1紙	9紙

\*蔵書は研究室貸出分や製本雑誌を含む

\*「受入」とは購入や受贈した図書を図書室の蔵書として登録すること / 電子ブック等は含まない

#### ■サービス

開室日数	サービス対象		入室者	貸出	文献複写		現物貸借	
	教職員	学生		貸出 (うち搬送)	他館から 取寄	他館へ 提供	借用	貸出
191日	320人	208人	3,033人	1,678冊 (986冊)	71件	221件	3件	10件

\*新型コロナウイルス対策のため、4/13～6/21まで臨時閉室

\*新型コロナウイルス対策のため、夜間・休日の無人利用は休止

\*貸出の「搬送」とは学内他館より取寄せて貸し出した図書